

宗教法人として初のメガソーラー建設へ
～信徒らの募金で京都府城陽市に1.7MWのメガソーラー～

このたび、宗教法人「生長の家」（国際本部：山梨県北杜市）は、来年3月の完成予定で、京都府城陽市に出力1704.5kWのメガソーラー（太陽光発電システム）の建設を決めました。

今回のメガソーラーは、建設費用の全額を当教団信徒のほか、趣旨に賛同する方々から広く寄付を募って建設するもので、システム稼働後の売電収入は、発電設備運用に伴う諸費用を除いた上で、次の自然エネルギーの利用拡大のための原資とします。

今、世界では、地球温暖化に伴う異常気象による災害が頻発し、農産物が甚大な被害に遭ったり、多くの動物が絶滅の危機にさらされるなど、地球の生物の生存が脅かされる事態となっています。日本では、最近、メガソーラーの建設が増えてきていますが、経済優先の政策のもと原子力発電と化石エネルギーへの依存を継続させようという強い動きがあり、2012年の日本全体の電源構成においても地熱および新エネルギーはわずか1.6%となっており、持続可能な社会のあり方にはほど遠い状況です。

このような中で、地球温暖化の要因である二酸化炭素の排出量を抑制するため、生長の家では、今回のメガソーラー建設などにより、自然エネルギー利用を拡大することで、「脱原発」と「地球温暖化の抑制」の実現に貢献をしてまいりたいと考えています。

◆設備概要

設 置 場 所：京都府城陽市久世奥山 3-2
設 置 機 器：太陽光発電システム
設 置 容 量：1704.5kW（太陽光パネル 266W×6,408 枚）
予 想 年 間 発 電 量：約 183 万 4 千 kWh
予 想 年 間 CO2 削 減 効 果：約 960t
完 成 予 定：平成 27 年 3 月

◆募金概要

名 称：生長の家“自然エネルギー拡大運動”募金

募 金：1口1万円で1口以上

特 典：寄付者の氏名を施設内の銘板に掲示

期 間：複数期に分けて行う

第1期 平成26年7月1日～同年12月31日

第2期 未定

◆完成予想図



◆本件に関するお問い合わせ先

宗教法人「生長の家」

広報・クロスメディア部 広報課 小関 三好 葛原

TEL：0551-45-7735(木曜日休館)

E-mail：” hhf00716@nifty.com (小関)